

第2次千葉市文化芸術振興計画 2次評価シート

基本施策名	基本施策1_文化芸術に親しむ市民の裾野を「広げる」		
	(2)参加・体験活動の推進		
事業名	小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業		
実施主体	指定管理者	(名称) 公益財団法人千葉市教育振興財団	
市との関わり	その他	企画提案業務	指定管理者
市担当課	市民局生活文化スポーツ部文化振興課		(連絡先) 245-5961 (内) 90-2526

【評価指標】

1 基本施策との適合（目的設定の妥当性、目的の達成度、他の基本施策への波及）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
2 戦略的な視点・基本姿勢との適合（市民主体、こども・若者、領域の広がり）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
3 事業のねらい（設定の妥当性、達成に向けてのアプローチ）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
4 市民との関わり（満足度、周知度）
(満足度) 2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
(周知度) 教育委員会との連携については今後検討が必要ではあるが、各学校に対する周知方法等は適切であり、評価指標としては「ほぼ妥当」にあたると思われる。
5 効果（活動の活性化、費用対効果、その他の効果）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等

【提言】 ※評価指標毎の評価結果を踏まえ、「今後の方向性」を選択

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A：継続 <input type="checkbox"/> B：改善 <input type="checkbox"/> C：見直し
※「今後の方向性」の選択結果を踏まえ、今後の事業実施に向けてのご意見・アドバイス等を記載 ・美術館という市の資源を活用するという面で重要な事業であると考えられる。今後、より多くの学校が効率よく参加できるような事業を目指し、教育委員会との連携方法を検討いただきたい。	